

この部分をどう考えられ、またどういう対策をとられますか。

#### ◆市長ほかの回答◆

— 介護度があって投票に行けないということは、選挙期間中にも聞きました。

そういう方がいるということは認識しています。すべての人が投票できる環境の整備ということは当然に思っています。郵便投票制度の対象者の範囲を拡大するように、国や県に法改正を働きかけていきたいと考えております。

各投票所施設の見直しやスロープ設置等の改善、期日前投票所の増設など、より多くの方にとって投票しやすい環境を整えるための努力をしていきます。(マニフェストダイジェスト版については)配慮が足らなかった。

— <3> —

#### 大船駅東口のエレベーター設置について 北鎌倉駅をバリアフリーに

##### 《千の質問》

— 車いすの高齢者の皆さんにとって、私のような身障の車いす利用者にとっても、またベビーカー利用者にとりまして、一日も早く、あのにぎわいのある大船駅東口にエレベーターをつけてほしいのですが、市長はどうお考えでしょうか。

#### ◆市長ほかの回答◆

— 大船駅東口のエレベーター等につきましては、現在、早期整備に向けて、関係権利者であるJR東日本やルミネウイ

ング等と協議調整を行いつつ、測量、基本設計等を進めているところです。2010年度の早い時期にはエレベーター等の設置位置などを決定し、引き続き詳細設計に入っていく予定をしております。2011年度中の完成を目指して事業を推進します。

北鎌倉駅はJR東日本と協議・調整を行いながら、2010年度実施を目標に取り組みます。JR東日本は、より利便性、安全性の向上を図るため、エレベーター、スロープによるバリアフリー化を検討し、2009年度計画案を策定いたしました。現在、この計画案について周辺自治・町内会等を対象に説明会を開催するとともに、地域の方々への周知等を行っています。だれもが安心して利用できるよう、駅施設のバリアフリー化を推進してまいります。

— <4> —

#### 介護が必要な高齢者と認知症の方について

##### 《千の質問》

— 認知症の方も受け入れ可能なショートステイ的なものの設置を、2008年度、一般質問しました。2009年度は予算もつき、モデル事業をやられていますが、近い将来、鎌倉市でも認知症のショートステイをつくることを前提とのこと、その段取りを教えてください。

また、介護保険でも足りない低所得者層に対しては、「鎌倉市独自のヘルパー制度」をつくられるのかも教えてください。

#### ◆市長ほかの回答◆

— 認知症等の高齢者が、家族の急病などにより、急に「ショートステイ」が必要になった際の円滑な受け入れ体制を整えていくため、2009年度から、このモデル事業を実施しております。

モデル事業は2011年度までの3年間継続して、施設間での受け入れ体制の研究・検討を重ねることで、2012年度以降の体制の構築につなげてまいります。

低所得者に対しての鎌倉市独自のヘルパー制度については、実情を把握して、実態に即した対応を検討したい。介護度ごとの利用上限額が見直されるよう国に対して要望していきたい。

##### 《千の質問》

— もう一度お聞きしますが、モデル事業は続けられるのですね。

#### ◆市長ほかの回答◆

— モデル事業は、2011年度までの3年間継続して、施設間での受け入れ体制の研究・検討を重ねることで、2012年度以降の体制の構築につなげていきたい。



がんばります！

#### ボランティア募集

どんなことでも ひとことが  
ひと行動が 役に立つ!!